創刊号

元気な阿戸町だより

平成２１年１月２５日　　阿戸町連合町内会発行

メールアドレス /atochounakai-info@hyper.ocn.ne.jp
ホームページアドレス /www.com-net.cityhiroshima.jp/ato

発刊に当たって

阿戸町連合町内会長　　倉本弘康

新年明けましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平素は、連合町内会の運営にあたりまして格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、連合町内会では、この度、町内で実施している事業や行事などを広く町民の皆様に知っていただくため、「元気な**阿戸町だより**」を発行することといたしました。

この発行により、皆様が、わがまち阿戸町に対し、より深いご理解とご協力をいただけるものと存じます。

これからも、活力ある住みよいまちづくりを目指して、汗を流してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

連合町内会の動き

連合町内会長に倉本弘康氏を選任　新体制スタート！

四月十三日、阿戸公民館において連合町内会定例総会を開催いたしました。

今年度は、役員の改選期にあたり、会長に倉本弘康氏（第六区町内会長）、副会長に松田康憲氏（第四区町内会長）が選任されました。

新役員は次のとおりです。

顧　問	山田　松司	第四区町内会顧問
会　長	倉本　弘康	第六区町内会長
副会長	松田　康憲	第四区町内会長
理　事	宇野　耕次	第一区町内会長
理　事	土居　光明	第二区町内会長
理事代行（理事）	桐岡　正之	第三区町内会副会長
	桐野　晏定	第三区町内会長）
理　事	高山　義昭	第五区町内会長
会　計	春名　正典	第五区町内会副会長
監　査	出口　勝紀	第二区町内会副会長
監　査	中川　光利	第一区町内会副会長

元気な阿戸町をめざして！　阿戸町まちづくり推進委員会を開催

活力ある住みよいまちづくりを進めるため、五月三十一日、阿戸公民館において阿戸まちづくり推進委員会を開催しました。

委員は三十一名で、委員長に松田康憲連合町内会副会長、副委員長に出口勝紀第二区町内会副会長が就任いたしました。

これまで、委員会では、どちらかというと行政に対する要望事項のとりまとめが中心でしたが、近年、私達の住んでいる地域に様々な変化が生じており、環境、福祉、防災・防犯、教育等ソフト部門について解決していかなければならない問題が多く発生しております。

このためハード部門はもちろんのこと、ソフト部門への取り組みを強化していく必要があります。

広電バスの利用促進、ホームページの充実、広報紙の発行、河川美化活動など「できるものからやる」「小さな取り組みから地域全体への取り組み」を基本にこれからも努力してまいります。

区長を囲む会で重要事項七項目を要望

七月三日、区長を囲む会を阿戸福祉センターにおいて開催しました。

阿戸町からは、阿戸まちづくり推進委員二十三名、女性会の代表四名、合計二十七名が出席しました。

安芸区からは、生田区長をはじめ二十四名の方々の出席をいただきました。合計五十一名で、これだけたくさんの出席の中での開催は、今回がはじめてです。

はじめに、倉本連合町内会長あいさつ、生田安芸区長のあいさつに続き、出席者の紹介のあと、生田安芸区長、各部長から安芸区の主要事業の説明がありました。そのあと、松田まちづくり推進委員長から阿戸町の要望事項七項目について説明しました。

これに対し、関係課長から取り組み状況についての説明がありました。

阿戸町にとっては、重要な事項ばかりなので、早急な対応を強くお願いいたしました。

引き続き、意見交換会が行われ、区役所職員との交流を一層深めることができました。

要望事項

1. 神立地区道路の拡幅
2. 熊野川左岸の市道認定
3. 交通安全対策（信号機設置）
4. 東広島市と熊野町とのアクセスの改修
5. 長谷川河口暗渠部の改良
6. 小学校仮設校舎の解消
7. 西方寺川改良

ローソン前の歩道橋設置

広電バス利用促進のため「熊野町東部公共交通活性化協議会」への参画

一昨年、広電バス阿戸線について廃止の方針が出されました。

これを受けて沿線住民は存続に向けた署名活動を行い、さらに熊野町、県議会、市議会の先生方のご尽力と関係各位の御配慮により路線存続が決まりました。

しかしながら、存続後の阿戸線の利用状況は芳しくなく、将来にわたり残すには、利用促進に向けた対策が求められ、熊野町内に熊野町、広電バス、地域住民の代表などによる「熊野町東部公共交通活性化協議会」が設置されました。

この協議会に阿戸町からの参画要請があり、倉本連合町内会長、松田副会長が委員に就任、存続に向けた取り組みを行うこととしております。

当面、住民ニーズの把握を行うために先般、アンケート調査（一千世帯程度を対象）を実施いたしました。

今後は、アンケート調査の分析を行い、路線存続に向けた対策を検討することとしております。

どうか今後とも、皆様方の平素からのご利用を切にお願いいたします。

安芸区防災訓練に多数参加

第一四回安芸区防災訓練及び生活避難場所運営マニュアル検証訓練が十一月三十日、震度六弱の地震が発生したことを想定し、阿戸小・中学校グラウンド及び中学校体育館で町民二二五名参加のうえ、実施されました。

当日は、阿戸学区自主防災会連合会を組織し、本部長に倉本連合町内会長、副本部長に松田康憲副会長が選任され、各班の班長、副班長に、それぞれ町内会長、副会長等が選任、その任にあたりました。また、阿戸町女性会の役員が中心となって、炊き出し、四〇〇食分を準備されました。

訓練参加者は、十二時十五分までに指定の集合場所に集合、徒歩で会場に到着、体育館内での避難所生活訓練を行いました。